



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 住友化学株式会社

コード番号 4005 URL <http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 十倉 雅和

問合せ先責任者 (役職名) 経理室部長

(氏名) 佐々木 啓吾

TEL 03-5543-5160

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日

平成26年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,128,417	7.4	36,177	△21.9	52,835	19.4	22,588	81.4
26年3月期第2四半期	1,050,806	9.3	46,332	89.3	44,250	133.5	12,452	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 62,077百万円 (△18.0%) 26年3月期第2四半期 75,665百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	13.82	13.72
26年3月期第2四半期	7.62	7.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,868,807	981,579	23.6
26年3月期	2,788,507	934,506	23.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 677,569百万円 26年3月期 643,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	3.00	9.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,320,000	3.4	105,000	4.1	120,000	8.0	45,000	21.7	27.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	1,655,446,177 株	26年3月期	1,655,446,177 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	21,004,936 株	26年3月期	20,955,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	1,634,465,389 株	26年3月期2Q	1,634,583,460 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記).....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	10
(セグメント情報等).....	11

(説明資料) 平成27年3月期 第2四半期連結決算概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べ776億円増加し、1兆1,284億円となりました。損益面では、営業利益は362億円となり、前年同四半期を下回りました。一方で、持分法投資損益の改善により、経常利益は528億円、四半期純利益は226億円となり、それぞれ前年同四半期を上回りました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき6円として実施させて頂くことといたしました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は次のとおりです。

(基礎化学)

メタアクリルは出荷の増加や市況の上昇により販売が増加しました。アルミニウムも市況の上昇により販売が増加しました。一方、合成繊維原料は市況の低迷が続き、出荷も減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、180億円増加し1,550億円となりましたが、営業損益は前年同四半期に比べ9億円改善したものの、39億円の損失となりました。

(石油化学)

海外子会社において合成樹脂の出荷が増加したほか、原料価格上昇により石油化学品や合成樹脂の市況も上昇しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、377億円増加し4,067億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ、6億円増加し45億円となりました。

(情報電子化学)

液晶ディスプレイ材料である偏光フィルムの販売価格は下落しましたが、需要の増加により出荷は増加しました。また、タッチセンサーパネルも販売価格は下落しましたが、生産能力増強により出荷は増加しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、129億円増加し1,947億円となりました。一方、販売価格下落の影響により、営業利益は前年同四半期に比べ、72億円減少し145億円となりました。

(健康・農業関連事業)

メチオニン（飼料添加物）の市況は前年同四半期に比べると低いものの緩やかに回復しつつあるほか、出荷も増加しました。また、オリセットネット（長期残効性防虫蚊帳）も出荷が増加しました。一方、農薬は消費税増税の影響により国内出荷が減少したほか、南米でも天候不順の影響により出荷が減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、100億円増加し1,495億円となりましたが、営業利益は前年同四半期に比べ、2億円減少し114億円となりました。

(医薬品)

北米では、独占販売期間の終了により、ルネスタ（催眠鎮静剤）の出荷が大きく減少しましたが、ラツータ（非定型抗精神病薬）の出荷が予想を上回るペースで拡大しました。一方、国内では薬価改定や後発品の影響により販売が減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、28億円減少し1,944億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ、52億円減少し154億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析等を行っております。これらの売上高は前年同四半期に比べ、18億円増加し282億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ、7億円減少し27億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ803億円増加し2兆8,688億円となりました。在外子会社および関連会社の換算レートが前連結会計年度末に比べ円安となったことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ332億円増加し1兆8,872億円となりました。有利子負債（短期借入金、1年内償還予定の社債、コマーシャル・ペーパー、社債および長期借入金の合計でリース債務を除く）が前連結会計年度末に比べ723億円増加し、1兆1,469億円となりました。一方で、支払手形及び買掛金が減少しました。

純資産（少数株主持分を含む）は、為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額や利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ471億円増加し9,816億円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.5ポイント上昇し、23.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・ 税金費用の計算

一部の連結子会社では、税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が505百万円増加し、退職給付に係る資産が4,833百万円、利益剰余金が3,636百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,792	99,538
受取手形及び売掛金	448,415	407,208
有価証券	81,953	103,181
商品及び製品	318,620	329,027
仕掛品	12,982	17,704
原材料及び貯蔵品	97,848	102,403
その他	201,481	250,109
貸倒引当金	△1,564	△1,756
流動資産合計	1,242,527	1,307,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	252,727	253,433
機械装置及び運搬具(純額)	299,327	288,663
その他(純額)	170,786	174,907
有形固定資産合計	722,840	717,003
無形固定資産		
のれん	86,813	88,323
その他	108,547	108,998
無形固定資産合計	195,360	197,321
投資その他の資産		
投資有価証券	450,094	467,912
退職給付に係る資産	58,645	55,104
その他	119,949	125,193
貸倒引当金	△908	△1,140
投資その他の資産合計	627,780	647,069
固定資産合計	1,545,980	1,561,393
資産合計	2,788,507	2,868,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	296,072	275,873
短期借入金	238,007	294,341
1年内償還予定の社債	45,000	70,000
コマーシャル・ペーパー	60,000	50,000
未払法人税等	18,540	13,787
引当金	68,842	70,955
その他	222,753	204,400
流動負債合計	949,214	979,356
固定負債		
社債	352,000	342,000
長期借入金	379,591	390,536
その他の引当金	20,603	21,209
退職給付に係る負債	31,065	33,541
その他	121,528	120,586
固定負債合計	904,787	907,872
負債合計	1,854,001	1,887,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	89,699	89,699
資本剰余金	23,695	23,695
利益剰余金	444,671	457,721
自己株式	△8,816	△8,835
株主資本合計	549,249	562,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,604	78,836
繰延ヘッジ損益	△358	△558
土地再評価差額金	4,130	4,130
為替換算調整勘定	△1,420	22,670
退職給付に係る調整累計額	13,092	10,211
その他の包括利益累計額合計	94,048	115,289
少数株主持分	291,209	304,010
純資産合計	934,506	981,579
負債純資産合計	2,788,507	2,868,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,050,806	1,128,417
売上原価	765,344	843,179
売上総利益	285,462	285,238
販売費及び一般管理費	239,130	249,061
営業利益	46,332	36,177
営業外収益		
受取利息	900	1,183
受取配当金	2,951	6,622
持分法による投資利益	—	13,766
為替差益	1,580	1,933
雑収入	4,604	5,286
営業外収益合計	10,035	28,790
営業外費用		
支払利息	6,369	6,737
コマーシャル・ペーパー利息	50	34
持分法による投資損失	1,336	—
雑損失	4,362	5,361
営業外費用合計	12,117	12,132
経常利益	44,250	52,835
特別利益		
固定資産売却益	—	8,535
投資有価証券売却益	2,765	3,628
受取損害賠償金	—	1,711
条件付取得対価に係る公正価値の変動額	1,063	—
特別利益合計	3,828	13,874
特別損失		
事業構造改善費用	4,331	14,272
減損損失	4,612	—
投資有価証券評価損	879	—
特別損失合計	9,822	14,272
税金等調整前四半期純利益	38,256	52,437
法人税等	16,222	20,517
少数株主損益調整前四半期純利益	22,034	31,920
少数株主利益	9,582	9,332
四半期純利益	12,452	22,588

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22,034	31,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,620	1,282
繰延ヘッジ損益	△489	△464
為替換算調整勘定	25,458	33,700
退職給付に係る調整額	—	△2,968
持分法適用会社に対する持分相当額	16,042	△1,393
その他の包括利益合計	53,631	30,157
四半期包括利益	75,665	62,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,774	43,848
少数株主に係る四半期包括利益	16,891	18,229

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	38,256	52,437
減価償却費	52,059	52,219
のれん償却額	3,700	3,701
減損損失	4,612	—
持分法による投資損益(△は益)	2,779	△10,647
引当金の増減額(△は減少)	11,947	△2,021
受取利息及び受取配当金	△3,851	△7,805
支払利息	6,419	6,771
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,765	△3,628
投資有価証券評価損益(△は益)	879	—
事業構造改善費用	3,749	13,433
固定資産売却損益(△は益)	—	△8,535
売上債権の増減額(△は増加)	28,123	51,763
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19,979	△12,739
仕入債務の増減額(△は減少)	14,441	△29,699
その他	△28,357	△67,800
小計	112,012	37,450
利息及び配当金の受取額	3,388	7,305
利息の支払額	△6,491	△6,806
法人税等の支払額	△8,069	△23,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	100,840	14,028
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△22,709	△20,308
有価証券の売却及び償還による収入	25,127	26,034
投資有価証券の取得による支出	△8,383	△7,696
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,804	5,801
固定資産の取得による支出	△82,457	△43,950
固定資産の売却による収入	1,426	11,618
その他	4,204	605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,988	△27,896

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,183	41,249
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△39,000	△10,000
長期借入れによる収入	50,569	51,203
長期借入金の返済による支出	△22,195	△37,462
社債の発行による収入	50,000	30,000
社債の償還による支出	△30,000	△15,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△669	△578
自己株式の取得による支出	△13	△19
配当金の支払額	—	△4,906
少数株主への配当金の支払額	△2,424	△4,838
少数株主からの払込みによる収入	293	85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,622	49,734
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,404	6,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25,634	42,301
現金及び現金同等物の期首残高	126,949	132,321
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36	171
連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△9,389	△141
現金及び現金同等物の四半期末残高	143,158	174,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	136,932	368,914	181,792	139,502	197,231	1,024,371	26,435	—	1,050,806
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,894	3,146	1,911	1,064	—	13,015	25,466	△38,481	—
計	143,826	372,060	183,703	140,566	197,231	1,037,386	51,901	△38,481	1,050,806
セグメント利益 又は損失(△)	△4,796	3,855	21,705	11,574	20,630	52,968	3,416	△10,052	46,332

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額△10,052百万円には、セグメント間取引消去212百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,264百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

医薬品セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した有形固定資産および仕掛研究開発について回収可能性を評価し、それぞれ395百万円および4,216百万円を減損損失に計上している。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	154,955	406,656	194,680	149,503	194,411	1,100,205	28,212	—	1,128,417
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,620	4,813	2,325	1,055	4	14,817	22,751	△37,568	—
計	161,575	411,469	197,005	150,558	194,415	1,115,022	50,963	△37,568	1,128,417
セグメント利益 又は損失(△)	△3,913	4,496	14,494	11,413	15,439	41,929	2,695	△8,447	36,177

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額△8,447百万円には、セグメント間取引消去860百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,307百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

平成27年3月期 第2四半期連結決算概要

平成26年10月31日
住友化学株式会社

(単位：億円)

1. 業績

	平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	増減	平成27年3月期 (予想)	平成26年3月期	増減
売上高	10,508	11,284	776	23,200	22,438	762
営業利益	463	362	△102	1,050	1,008	42
経常利益	443	528	86	1,200	1,111	89
四半期(当期)純利益	125	226	101	450	370	80
1株当たり四半期(当期)純利益	7円62銭	13円82銭	6円20銭	27円53銭	22円62銭	4円91銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	2.3%	3.4%	1.1%	6.9%	6.5%	0.4%
平均為替レート(円/＄)	98.86	103.01	—	104.00 (下期 105.00)	100.17	—
ナフサ価格(円/KL)	64,700	70,500	—	66,200 (下期 62,000)	67,300	—

2. 部門別売上高・営業利益

(単位：億円)

		平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	増減	平成27年3月期 (予想)	平成26年3月期	増減
基礎化学	売上高	1,369	1,550	180	3,200	2,869	331
	営業利益	△48	△39	9	△70	△109	39
石油化学	売上高	3,689	4,067	377	7,800	7,920	△120
	営業利益	39	45	6	120	49	71
情報電子学	売上高	1,818	1,947	129	4,000	3,623	377
	営業利益	217	145	△72	350	349	1
健康・農業 関連事業	売上高	1,395	1,495	100	3,600	3,270	330
	営業利益	116	114	△2	460	382	78
医薬品	売上高	1,972	1,944	△28	4,000	4,188	△188
	営業利益	206	154	△52	260	471	△211
その他	売上高	264	282	18	600	568	32
	営業利益	34	27	△7	60	84	△24
全社費用等	売上高	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△101	△84	16	△130	△218	88
合計	売上高	10,508	11,284	776	23,200	22,438	762
	営業利益	463	362	△102	1,050	1,008	42

※ 平成26年5月12日公表の平成27年3月期通期業績予想から変更してありませんが、最新の動向を反映してセグメントの業績見通しにつき変更しております。

3. 要約連結損益計算書

(単位：億円)

	平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	増減
売上高	10,508	11,284	776
営業利益	463	362	△102
持分法投資損益	△13	138	151
為替差損益	16	19	4
その他	△23	10	33
経常利益	443	528	86
事業構造改善費用	△43	△143	△99
減損損失	△46	-	46
固定資産売却益	-	85	85
投資有価証券売却益	28	36	9
その他	2	17	15
税金等調整前四半期純利益	383	524	142
法人税等	△162	△205	△43
少数株主損益調整前四半期純利益	220	319	99
少数株主利益	△96	△93	3
四半期純利益	125	226	101

4. 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成26年3月期末 現在	平成27年3月期 第2四半期末 現在	増減		平成26年3月期末 現在	平成27年3月期 第2四半期末 現在	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	12,425	13,074	649	支払手形及び 買掛金	2,961	2,759	△202
現金及び預金	828	995	167	有利子負債	10,746	11,469	723
受取手形及び 売掛金	4,484	4,072	△412	その他	4,833	4,645	△189
たな卸資産	4,295	4,491	197	負債合計	18,540	18,872	332
その他	2,819	3,515	697	(純資産の部)			
固定資産	15,460	15,614	154	株主資本	5,492	5,623	130
有形固定資産	7,228	7,170	△58	その他の包括利益累計額	940	1,153	212
無形固定資産	1,954	1,973	20	少数株主持分	2,912	3,040	128
投資その他の 資産	6,278	6,471	193	純資産合計	9,345	9,816	471
資産合計	27,885	28,688	803	負債・純資産合計	27,885	28,688	803

5. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	平成26年3月期 第2四半期	平成27年3月期 第2四半期	増減	平成26年3月期
営業キャッシュ・フロー	1,008	140	△868	1,944
投資キャッシュ・フロー	△800	△279	521	△1,352
差引(フリー・キャッシュ・フロー)	209	△139	△347	592
財務キャッシュ・フロー	△46	497	544	△591
その他の	94	64	△30	147
現金及び現金同等物の増減	256	423	167	148